



「古い奴だとお思いでしょうが
」。一世を風靡した「傷だらけ
の人生」という大ヒット曲の導入
のセリフ。働き方改革が官民を問
わず求められており、4月からは
新しい法律がスタートした。しか
し私も古希を過ぎ、

おそらく古い奴、に
なってしまったのだ
ろう。なぜかしら働
き方改革に一抹の違
和感を覚えてしま
う。

と古い奴



草野 義輔

想で行くならバランスを、とか公
平に、とか過重にならないように、
となる。50年前の当時でも balan
スは当然考えられたが、私は自分
の名前が見えなくなるくらいに仕
事を与えられたのは頼りにされて
いるからという思いが強く、大変
だ、という印象は全くなかった。

会社を退職し帰郷して32歳で教
頭職に就いた。それか
らの10年間は24時間3
65日仕事漬け、とい
う状態だったが「それ
がどうした」という程
度の思いだった。

ただ、周囲からは大

大卒後自動車会社に就職した
が、ある時配属部署で多くの仕事
の担当を決める会議が開かれた。
課員の名前が書かれ、そこに仕事
名を書いた紙を張り付けていく。
張り付けた仕事の紙で私の名前は
隠れてしまった。働き方改革の発

変ですね、忙しすぎますね、と言
われていたのは事実。それでも働
けることに感謝の思いの方が強
く、この辺りが「古い奴」の感性
かもしれない。働き方改革はなか
なかの難題である。

(昭和学校園高校理事長・日田市)